

# JMRC 地区通信

JMRC各地区から名物イベント情報や規則改正、告知などのお知らせを発信する地域の伝言板ページです

JMRC  
関東

## LSO講習会での知識を 代表者会議で実践

2月21日(日)東京タワー前の機械振興会館にて、LSO講習会を開催しました。レース、ラリー、ジムカーナ、ダートトライアル、2輪など、様々なカテゴリから24名が受講。5人のスタッフによる講習は、当初の観察と接触、気道確保と回復体位、心肺蘇生と除細動(AED)、ヘルメットの脱がせ方など多岐に渡り、有意義な一日となりました。



翌週2月27日には、同じく機械振興会館にて、第20回JMRC関東クラブ・団体代表者会議を開催しました。クラブ代表者(30クラブ)の出席に加え、JAF関東・東京支部担当者、スポーツ安全協会担当者が来賓として出席されました。平成27年度JMRC関東・各支部・各部会の決算・活動報告、28

年度役員紹介、28年度予算、スポーツ安全保険・見舞金制度の説明、意見交換などを行い、有意義な会合となりました。会議途中に、急病人が発生する事態となりましたが、前週に行われたLSO講習の受講者が中心となって、急病人に迅速に対応し、救急隊に引き継ぐことができました。(その後、大事に至らずに済んだとのことです)



平成28年度JMRC関東運営委員長小口貴久氏より、「引き続き、JMRCのPR、啓蒙活動に努力していく所存でございます。皆様のご協力をお願いいたします」の言葉で閉会しました。代表者会議の後、引き続き交流会を開催し、カテゴリを超えた交流に会場は盛り上がりました。ご出席いただき、ありがとうございました。

<http://www.jmrcg.com/>

JMRC  
中部

## ジムカーナの特設クラス S1500人気の秘密

JMRC中部では2005年からジムカーナにS1500クラスを設定していますが、開始当初から現在に至るまで安定した人気があります。10年経過した昨年、選手に規則変更(PNに近い)を提案したところ、「現状のまま続けて欲しい」という声が圧倒的に多いことがわかりました。

なぜこのように支持されたかを考えていくと、今後の車両規則に活かせる大事な要素がありそうです。主な規則は次の通りです。



- 「1」10年間規則を大きく変えないと宣言した
- 「2」タイヤ幅を195に統一した(戦力が拮抗)
- 「3」安く、MT車が豊富な1500cc以下とした
- 「4」車両本体価格を制限した(現在は250万円以下)
- 「5」改造範囲を狭くし(PNよりは広い)安いながらも性能を確保した
- 「6」初年度登録より7年までとし新機種への交替を促した(ミドルでは条件を緩和)
- 「7」タイヤを銘柄規制しコストを抑えた

「8」会場内に限りABS等の制御を解除可とした  
現在、JMRC中部では「10年先を見据えた車両規則とは」をテーマに思案中ですが、S1500の良い点を見習い、長く支持されるクラスを作りたいと考えています。  
今年のS1500にはデミオ15MB、CR-Z、NDDロードスターなども参加できます。他地区からの参加も大歓迎ですので、ぜひご検討ください。

<http://www.jmrc-chubu.jp/>

## JMRCとは?

JMRCは「JAF Motorsports Clubs Regional Conference」の略語で、ラリー、ダートトライアル、ジムカーナ、レースなどのモータースポーツを楽しむ参加者、主催者を応援するとともに、業界の発展を目指して活動を行っている組織です。北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州の8地区に分かれています。



### 2016年JMRC近畿SSラリーシリーズ

4月3日	TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジカップin南丹
5月20-21日	若狭ラリー2016
8月27-28日	丹後半島ラリー2016
10月22-23日	第37回神大ラリー
11月26-27日	チームモアラリー in 滋賀'16

JMRC  
近畿

## SSラリーシリーズ 南丹で盛大に開幕!

4月3日、JMRC近畿SSラリーシリーズ第1戦「2016 TOYOTA GAZOO Racingラリーチャレンジカップin南丹」が、京都府南丹市を舞台に行われました。TOYOTA GAZOO Racingラリーチャレンジカップクラスを編入し、全42台がエントリーしました。

当日は、地域の協力のもと、南丹市中心地となる本町通りを使用してセレモニアルスタートが行われ、駆けつけた多くの市民の方々がラリーカーに声援を送ってくださいました。今年のJMRC近畿SSラリーシリーズは、ターマック2戦・ミッククス2戦・グラベル1戦の全5戦で開催されます。セレモニアルスタートやギャラリーステージを設定して、一般の方々にもラリーを見ていただきながら、地域活性化のひとつとして開催されます。情報は近畿ラリー部会のHPで案内しますので、ぜひ家族揃って見に来ていただき、声援を送ってください。

<http://rally2016.webcrow.jp>

PD  
編集部

## 「JMRC通信」のPDFを無料で公開しています!

JMRC各地域から情報をご提供いただいているJMRC通信、最新号のページが、プレイドライブ公式ホームページの専用ページで、PDFにて無料閲覧いただけるようになりました。

各地域ならではの地元情報、強豪選手、クラス分けや規定改編などの情報が満載の同ページを、日頃の活動のツールとしてもぜひご活用ください。

プレイドライブの発行日である毎月1日に更新します。下のバーに明記してあるURLからアクセスを!



<http://playdrive.jp/jmrc/>

JMRC  
中国

## ダートトライアルは第2戦 PN1は車種が豊富!

今年のF地区ダートトライアル選手権は、例年より1戦多い9戦を予定しており、第2戦が4月3日にテクニックスステージタカタで終了しました。台数的には60台前後でしたが、復活組もちらほら。少し休んでから、再開していたのは、うれしいことです。注目のクラスはPN1。全日本では8割がスイフトのようですが、このF地区ではその他、新旧フィット、コルト、注目の15MBといういろいろな車種が走り、ドライバーの年齢層も幅広いのです。

これも改造範囲の狭いクラスならではの、ますますの盛り上がり期待しています。また、第1戦に比べて激増したのが、改造車の2WD部門であるSSCD2。第2戦では11台がエントリーし、全日本選手も出場して盛り上げてきています。課題はRWDクラスの伸び悩みです。ペテランドライバーが復活する一方で、若手からの参戦があまりなく、苦難しています。第3戦の舞台は山口の楠ハイランドパーク。どのような展開になるか、楽しみですね。

<http://jmrc-chugoku.org>